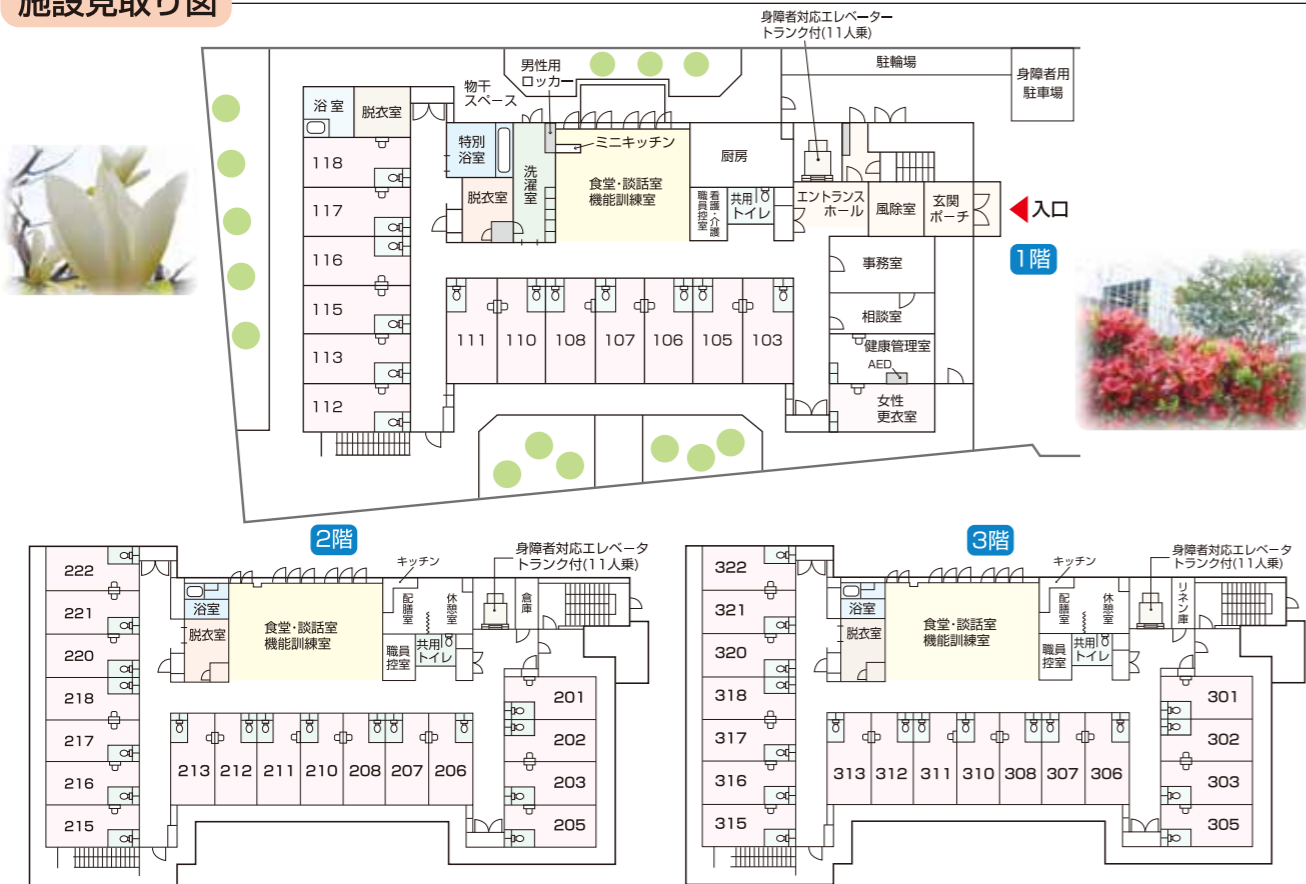


アクセス

電車・バスの場合…京阪電車「大和田駅」より徒歩15分
京阪電車「大和田駅」より京阪バス「門真団地」
行きに乗車、「南野口」下車すぐ
お車の場合……国道163号線「門真団地北入口」交差点すぐ
国道1号線（第二京阪道路の高架下）
「下島頭北」交差点すぐ



施設見取り図



●開設：2004年4月 ●入居定員：49名(1階/13名 2階/18名 3階/18名) ●居室面積：16.8㎡(トイレ含む) ●設備：ベッド・カーテン・冷暖房・トイレ・ナースコール・洗面台・照明器具 ●建物構造：鉄筋RC造り3階建 ●土地・建物の権利形態／賃貸

◎下記まで、お気軽にお問い合わせ下さい。

介護付有料老人ホームクオレ門真 ☎072(885)2502

〒571-0005 大阪府門真市南野口町10番8 <https://www.cuores.com/>

見学は随時受け付けています。

担当者のご案内をさせていただきますので事前にご連絡をお願い致します。

個人情報の取り扱いについて

業務上で知り得たご入居者様及び、そのご家族様に関する個人情報については、ご入居者様又は第三者の生命、身体などに危険がある場合など正当な理由がある場合又はご入居者様の事前の同意がある場合を除いて、契約中及び契約終了後も、第三者に漏らすことはありません。

介護付有料老人ホーム クオレ門真

実績と信頼でお手伝い
安心して最期まで暮らせるクオレ門真です



入居定員

49名

要支援1から要介護5の方までご入居頂けます。

スタッフが真心をこめて生活をサポートいたしますので安心して暮らして頂けます。

介護保険適用施設 大阪府指定(介護予防)特定施設入居者生活介護/事業所番号：2772600868

介護・看護

24時間見守る安心と
必要なことのお手伝い

介護スタッフによる食事・排泄・入浴・移動などの支援、看護師による日常の健康を管理。夜間もオンコール体制で急な体調変化にも対応しながら、医師との連携による医療面の管理を行います。

24時間、介護スタッフが常駐しているので夜間も安心です。介護・看護の専門性を活かして入居者様が身体的に低下した場合においても介護支援を行います。

食事

栄養バランスを考えて
食べる喜びを味わう

毎日の食事以外に、入居者様の希望による食事の提供やイベント開催時の食事など、目で楽しみ舌で味わい顔なじみの方々と一緒に食事ができる食べる喜びを提供しております。

全室個室

プライバシーを考えた
快適の居住空間

洗面台・トイレ・エアコン・照明器具は備えてあります。それ以外の家具などは、入居者様のお好みものを持ち込んで頂くことが可能です。思い出がいつばいつまったもので、お部屋を自分のお家として使って頂きたいと考えています。また、ベッド・椅子で洋風に、畳(実費)を敷いて和風にすることもできます。



和室



洋室

入浴

安心のお手伝いで
ゆとりの入浴を楽しむ

一人では不安という方でも介護スタッフが見守りやお手伝いをして頂きますので安心して入浴して頂けます。通常の個浴だけでなく、介助が必要になった場合でも対応できる機械浴槽を設置しています。お元気な時も、身体的に低下がみられた時も、日本古来の湯船に浸かって頂ける入浴の提供が可能です。



1階



2・3階

- ・全フロアに機械浴槽を設置
- ・1階には個浴もあります

レクリエーション・日常

安心して、のんびり
楽しく生活して頂けます

年間を通じて行う様々なレクリエーションでは、入居者様とご家族様も一緒に参加して頂けます。出張パートがあつたり、買い物に出かけたり、カラオケなどの趣味を楽しまれたり、ボランティアの方々によるイベントに参加されたりしています。



機能訓練

一人ひとりに合わせて
専門職が指導

「運動はちよつと」と思っている方でも遊び感覚で出来るものから、個別でしっかりと現状維持ができる機能訓練まで、看護師・機能訓練指導員による機能訓練を実施しています。一人ひとりの状態に合わせて、専門職が評価を行いながら取り組んでおります。

空間

くつろげる中庭ではパーベキューを行ったり、四季折々の花や果樹を楽しんだりできます。



24時間安心のクオレ門真

安心と笑顔の暮らしをお手伝いする

2004年4月に開設し、現在の施設長(看護師)を含めオープンメンバーが在籍しており、また、2010年に開設したクオレ古川橋在宅センターと連携をとりつつ、地域の皆様と施設のイベントを通じて繋がりながら、皆様に楽しく暮らして頂ける施設です。

私たちクオレ門真は、入居者様一人ひとりが自分らしく生きがいのある暮らしを長くおくれるよう、真心こめてお手伝いいたします。

毎日が安心と笑顔にあふれ、心から満足いただける、そんな暮らしを提供します。

また、その人にとって「最期」は住み慣れた場所であるという思いから、施設での看取りもさせて頂いております。

施設長大迫 喜美子